

単元の目標

- (1) 年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解するとともに、資料から歴史に関わる情報を読み取ったり、年表などにまとめたりする技能を身に付けることができる。
- (2) 時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現することができる。
- (3) 私たちと歴史について、歴史的な見方・考え方に沿った視点を生かして、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。

標準的な展開例

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 小学校の歴史学習を振り返り、単元の学習問題をつかみ学習計画を立てる。</p> <p>★これまでの歴史学習を振り返ろう。</p> <p>○小学校で学んだ主な人物と文化遺産のイラストや写真を基に、歴史学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校で、聖徳太子は争いを無くすために、「十七条の憲法」をつくったことを学んだ。 <p>○単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <p>●中学校の歴史学習で大切なことは何だろう。</p> <p>2 年代や時代区分の表し方を理解し、その意味や意義を考え、表現する。</p> <p>★歴史の流れやその区分には、どのような示し方があるのだろう。</p> <p>○年代の表し方を調べる。</p> <p>○時代区分の方法を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「原始」や「古代」などは、社会の仕組みの特徴によって時代を大きく分ける方法である。 <p>3 「歴史的な見方・考え方」を身に付ける。</p> <p>★歴史事象の関連や特色を捉えるためには、どのようにしたらよいのだろう。</p> <p>○中学校での歴史学習のポイントを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「時系列」に着目すると、歴史上の出来事が、どの時期にどんな順序で起こったかを捉えられる。 ・「推移」に着目すると、ものごとがどのように継続したり、変化したりしたかに気付くことができる。 ・「比較」して、違いや似ている点に着目すると、それぞれの特色を明らかにすることができる。 ・「つながり」に着目すると、ある出来事の背景や原因結果などを考えていくことができる。 <p>4～5 身近な地域の歴史について、テーマを決めて調べる。</p> <p>★私たちが住む地域には、どのような歴史があるのだろう。</p> <p>○調査のテーマを決め、調べる。</p>	<p>・教 P. 6～7</p> <p>・小学校で学んだ主な人物について振り返る中で、その人物が行ったことや生きた時代の様子などを問い、単元の学習問題の設定につなげさせる。</p> <p>【評】小学校の歴史学習を振り返り、人物や文化遺産について知っていることや気付いたことを話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・単元の学習問題を設定したり、学習計画を立てる中で、学び方を身に付けることの大切さを理解させる。</p> <p>・教 P. 8～9</p> <p>・教 P. 8を活用して、西暦、世紀、元号などの時代の表し方を押さえる。</p> <p>・時代区分の方法が複数あることを押さえる。</p> <p>【評】年代と時代区分の表し方を調べまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・教 P. 10～11</p> <p>・歴史を考察し、理解するための手だてとして「歴史的な見方・考え方」を働かせながら学習を進めていくことの大切さを理解させる。</p> <p>【評】四つの視点や方法を使って学習を進めることを理解し、活用の仕方を考えたり、まとめたりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教 P. 12～17</p> <p>・地域の歴史に関する情報を収集する方法を理解させ、情報カードを作成する中で調査課題を決定するための準備をさせる。</p> <p>・作成したカードを整理・分類させ、テーマに関する</p>

